National

（保 管 用）

品番

E27AHWZ1(600幅)
E27AHWZ2(750幅)
E27AHWZ3(900幅)
S27AHWZ1(600幅)
S27AHWZ2(750幅)
S27AHWZ3(900幅)

ブーツ型 レンジフード

シロッコファンタイプ
（リモコン付き）
～うきうきフィルター付き～

施工説明書

- ●器具を正しく安全にご使用いただくために、この「施工説明書」の内容にそって正しく取り付けてください。
- ●条件をはずれた施工が原因で生じた故障及び損傷は、保証期間内でも有料修理となります。
- ●施工終了後、動作確認を必ずおこなってください。
- ●この「施工説明書」と同梱の「取扱説明書・保証書」は必ずお客様にお渡しし、大切に保管していただくようお願いをしてください。
- ●「取扱説明書」内の保証書に必要事項を記入の上お客様にお渡しください。

もくじ

安全上のご注意 ……………1～2
お願い ……………………………3
各部のなまえ ……………………4
外形寸法図・結線図 ……………5
付属品・別売品 …………………6
取り付け前に ……………7～9
施工方法 ………………10～14
仕様 ………………………裏表紙

安全上のご注意 （必ずお守りください）

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたとき生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

	この表示の欄は「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
	この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
（下記は、絵表示の一例です。）

	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠警告

■仕様変更・改造は絶対にしない

分解禁止

火災・感電・けがの原因となります。

■周囲温度が40℃以上になるところには取り付けない

禁止

火災・故障の原因となります。

■排気工事をおこなう場合、建築基準法（同施行令）および消防法などの関連法規に従って施工する

必ず守る

火災など重大な事故の原因となります。

■交流100ボルト以外で使用しない

禁止

火災・感電の原因となります。

■D種接地工事をおこなう

アース線接続

故障や漏電のときに感電するおそれがあります。

■自然排気型の電気ストーブを使用するときは、空気の取り入れ口（給気口）により十分給気される配慮をしてください

必ず守る

配慮をしないと排気ガスがが室内に逆流し、一酸化炭素中毒を起こすことがあります。

■メタルラス、ワイヤラス、または金属板張りの木造造営物に金属製ダクトを貫通する場合、メタルラス、ワイヤラス、金属板と接触しないように取り付ける

必ず守る

漏電した場合、火災の原因となります。
（電気設備技術基準省令第56条、第57条 解釈第188条）

⚠注意

■本体は、十分強度のあるところに水平にしっかり取り付ける

必ず守る

落下により、けがをするおそれがあります。

■部品は確実に取り付ける

必ず守る

落下により、けがをするおそれがあります。

■取り付け工事の際は、手袋をする

必ず守る

板金部品などの切り口や本体の突起、角などでけがをすることがあります。

■運転中は羽根の中に指や物を入れない

接触禁止

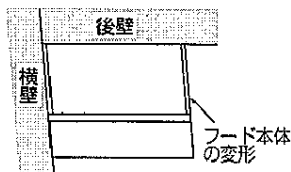
けがのおそれがあります。

■フード本体に無理な力が加わらないよう、水平・垂直に取り付ける

必ず守る

フード本体が変形し、フィルターが落下したり、着脱しづらくなるおそれがあります。

後壁

横壁

フード本体の変形

■配線工事は、電気設備技術基準や内線規程に従って、確実におこなう

必ず守る

誤った配線工事は、漏電、感電や火災のおそれがあります。

■レンジフード本体の壁への埋め込みはしない

禁止

漏電した場合、発火するおそれがあります。

■浴室など、湿気の多いところに取り付けない

水場使用禁止

感電や故障の原因となります。

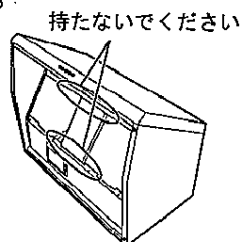
■羽根をはずした状態でモーターを回転させない

禁止

回転数が上がり、モーターが焼きつくことがあります。

お願い

■取扱い時には、下記の部分を持たないでください。

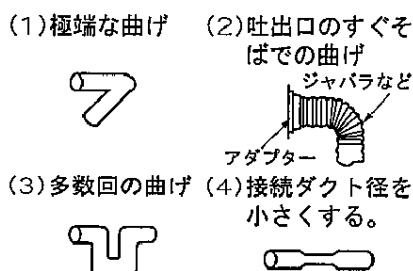
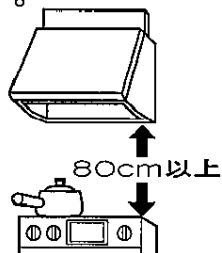
変形の原因となります。

■次のような配管工事はしないでください。

（吐出口のすぐそばで曲げると、シャッターが開かなくなり正しく排気されません。）

(1)極端な曲げ

(2)吐出口のすぐそばでの曲げ

(3)多数回の曲げ

(4)接続ダクト径を小さくする。

■ガス調理機器、電気調理機器の真上、80cm以上の位置に取り付けてください。

火災予防条例ではグリスフィルターの下端がガス調理機器、電気調理機器の真上80cm以上必要です。

（高く取り付けますと吸い込みが悪くなります。）

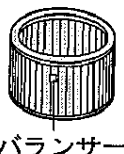
■レンジフード本体と可燃物との間は10cm以上離すか、不燃材料を使用して可燃物を覆ってください。

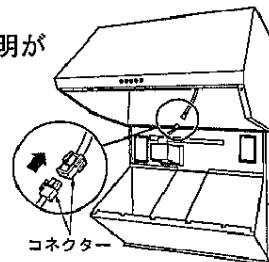
詳しくは所轄の消防署に問い合わせてください。

■本体の取り付けは、製品の重量に耐えるようしっかりと、水平に取り付けてください。

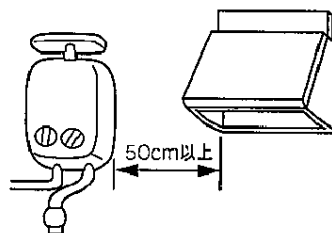
■羽根の回転バランスをとるためにバランサー（重り）が付いている場合がありますが、絶対にはずさないようにしてください。

異常や故障の原因となります。

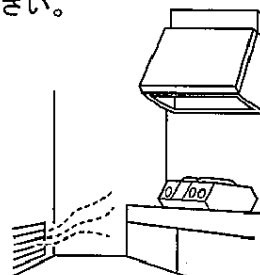
バランサー

■ボトムカバー取付時には、必ずランプのコネクターを接続してください。

接続を忘れると照明が点灯しません。

■タイル・キッチンボードを後貼りする場合は、ボトムカバーを開けられるように貼ってください。
（8ページ参照）

■レンジフードの周囲をコーキングする場合は、ボトムカバーをはずしておこなってください。
（8ページ参照）

■ガス湯沸器は側方に離して取り付けてください。

■空気の取り入れ口（給気口）を設けてください。

（開口面積100～150cm²が目安となります。）

給気電動シャッターを使わない場合は排気性能確保のため、空気の取り入れ口を設けてください。

■全体換気の必要な所は、他の換気扇との併用をおすすめします。

各部のなまえ

アダプター
接続用コネクター
（給気：
給気電動シャッター連動用）
横幕板
（別売品）
（側面上部をふさぐ場合）
接続用コネクター
（排気：
電動気密シャッター連動用）
上幕板
（別売品）
フード本体
ミニ電球
（40W）
スペーサー
（600mm幅の機種には付いていません）
ボトムカバー
正面
フィルター
（表裏面：親水性処理）
リモコン
リモコンは調理機器右横または
別売の壁付リモコンホルダーに設置

外形寸法図・結線図

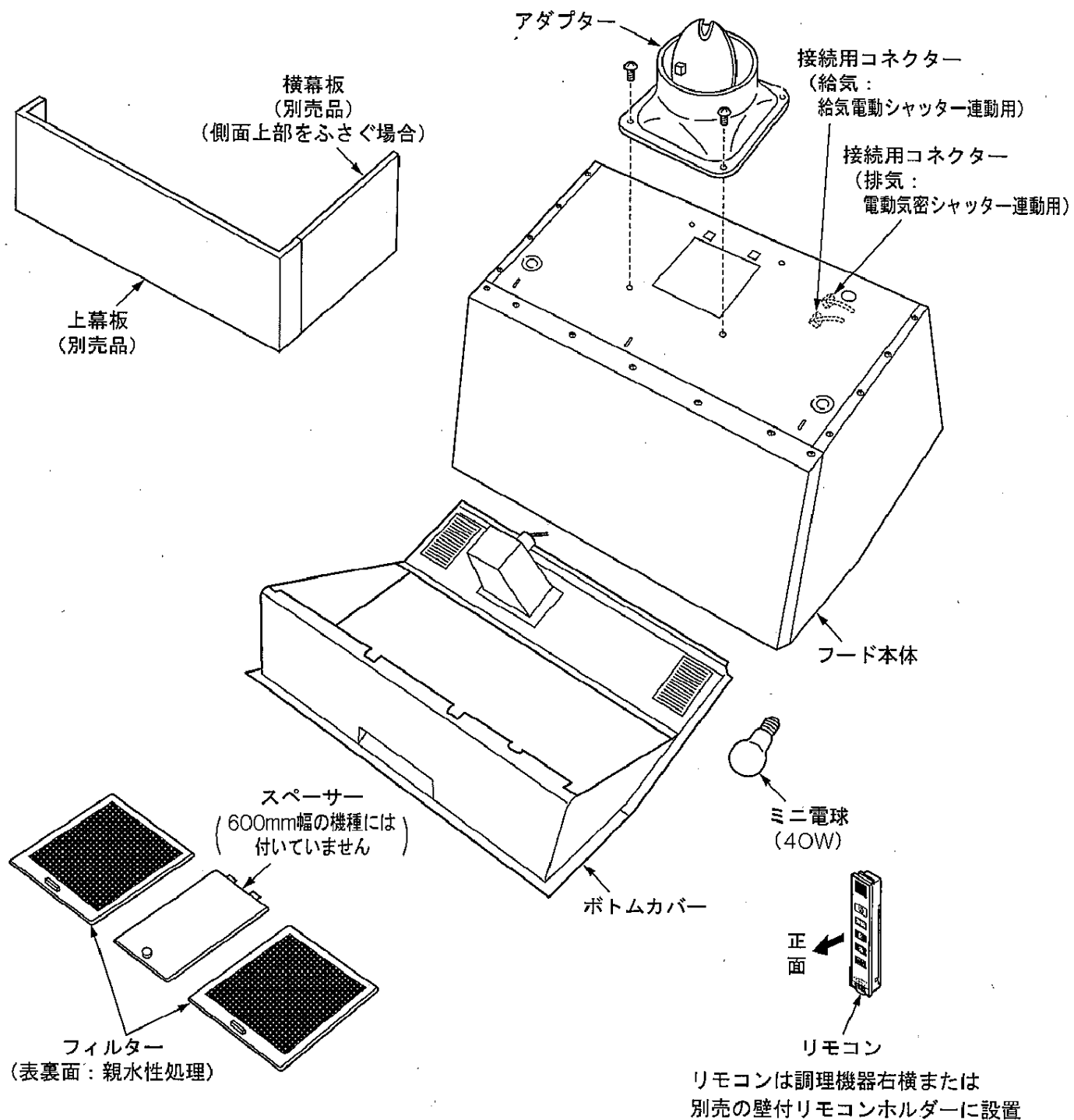
外形寸法図

電源コード

〔単位：mm〕

139　56　293

天吊り穴
（ボルト用）
2-φ15
（ハーフパンチ）

B

■接続ダクト（市販品）

呼び径	種　　類
φ150 (6番)	鋼板スパイラルダクト

	A	B
E27AHWZ1 S27AHWZ1	600	500
E27AHWZ2 S27AHWZ2	750	650
E27AHWZ3 S27AHWZ3	900	800

2-取り付け用
ダルマ穴

2-取り付け用穴
（φ7）

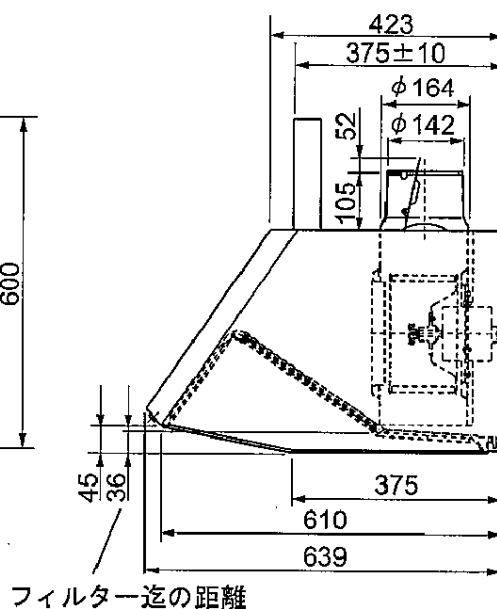
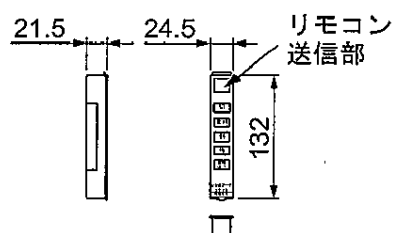
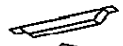
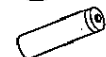
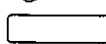
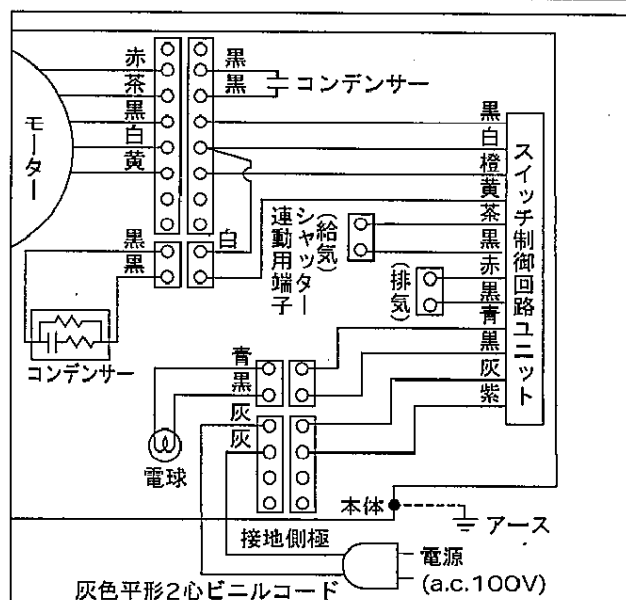
400　309　600　5　30

B

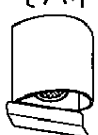
A

423　375±10　φ164　φ142　52　105

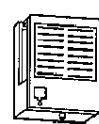
45　36　375　610　639

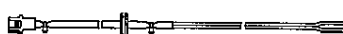
フィルター迄の距離

■リモコン寸法図

結線図

付属品・別売品

付属品

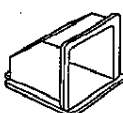
- ●パッキングテープ(ダクト接続用) …… 1個
- ●トラスタッピンねじ
  - ・アダプター固定用（φ4×8） …… 2個
  - ・フード本体固定用（φ4×40） …… 4個
- ●ワッシャー …… 2個
- ●オイルキャッチ …… 1個
- ●フィルター …… 2個
- ●リモコン …… 1個
- ●アダプター …… 1個
- ●ミニ電球（40W） …… 1個
- ●乾電池（単4形マンガン電池） …… 2個
- ●常時換気お願いラベル …… 2枚

別売品

（FY……品番は松下エコシステムズ（株）製のものです。別途手配願います。）

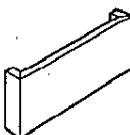
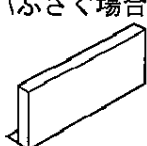
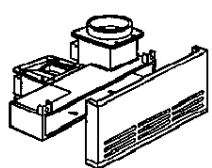
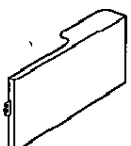
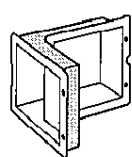
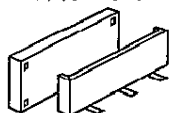
〔パイプフード〕
FY-WKX062-SM
FY-WKXB062-SM
(防火ダンパー付き)

〔ベントキャップ〕
FY-VCX062
FY-VCXB063
(防火ダンパー付き)

※24時間換気システム「換気上手」としてレンジフードを使用される場合には、パイプフードがセットになっていることがあります。
詳しくは工務店様にご確認ください。

〔給気電動シャッター〕
FY-DQS63BLK
FY-DQSA63BLK
(防火ダンパー付き)

〔給気電動シャッター連動用コード〕
（給気電動シャッターを使用される場合）
FY-WW001

〔電動気密シャッター〕
08AHKS1
12,600円
[12,000円]
※ダクト配管位置が変わります。
詳しくは電動気密シャッターの施工説明書をご参照ください。

〔壁付けホルダー〕
（リモコン送信機を壁に取り付ける場合）
03AH1P
1,050円[1,000円]

〔L型ダクト〕
09AH3P
2,625円[2,500円]

（電動気密シャッター付きL型ダクト）
08AHKS2
14,700円[14,000円]

〔壁側スペーサー〕
(図はt=30～90mm用)
E23AHPFP1/2/3/4/5/6/7/8/9 (ブラック)
S23AHPFP1/2/3/4/5/6/7/8/9 (シルバー)
21,000円[20,000円]

〔上幕板〕

〔横幕板〕
（側面上部をふさぐ場合）
〔同時給排幕板〕
（同時給排幕板用横幕板）

（同時給排幕板用側方給気アダプター）
※ダクト配管位置が変わります。詳しくは同時給排幕板の施工説明書をご参照ください。

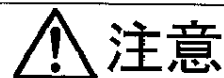
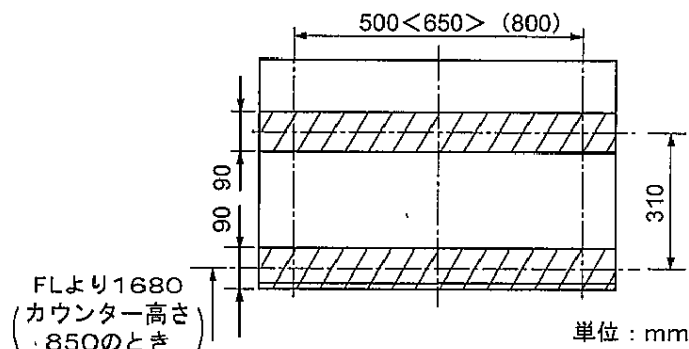
（奥行き750対応部材セット）
※ダクト配管位置が変わります。
詳しくは部材セットの施工説明書をご参照ください。

	高さ(mm)	600幅	750幅	900幅	600幅	750幅	900幅
レンジフード本体品番	−	E27AHWZ1	E27AHWZ2	E27AHWZ3	S27AHWZ1	S27AHWZ2	S27AHWZ3
上幕板	300	E22AHPM603 6,300円[6,000円]	E22AHPM753 7,350円[7,000円]	E22AHPM903 8,400円[8,000円]	S22AHPM603 7,350円[7,000円]	S22AHPM753 8,400円[8,000円]	S22AHPM903 9,450円[9,000円]
	200	E29AHPM602 6,300円[6,000円]	E29AHPM752 7,350円[7,000円]	E29AHPM902 8,400円[8,000円]	S21AHPM602 7,350円[7,000円]	S21AHPM752 8,400円[8,000円]	S21AHPM902 9,450円[9,000円]
	100	E29AHPM601 6,300円[6,000円]	E29AHPM751 7,350円[7,000円]	E29AHPM901 8,400円[8,000円]	S21AHPM601 7,350円[7,000円]	S21AHPM751 8,400円[8,000円]	S21AHPM901 9,450円[9,000円]
横幕板	300	E29AH1P 5,250円[5,000円]			S22AHPY3 6,300円[6,000円]		
	200	E19AHPY652 4,200円[4,000円]			S22AHPY2 5,250円[5,000円]		
	100	E19AH1P 4,200円[4,000円]			S22AHPY1 5,250円[5,000円]		
同時給排幕板	300	E22AHDM603 64,050円[61,000円]	E22AHDM753 65,100円[62,000円]	E22AHDM903 66,150円[63,000円]	S22AHDM603 65,100円[62,000円]	S22AHDM753 66,150円[63,000円]	S22AHDM903 67,200円[64,000円]
同時給排幕板用横幕板	300	E49AHDC1P 5,250円[5,000円]			S22AHPYD3 6,300円[6,000円]		
同時給排幕板用側方給気アダプター	−	E49AHDC2P 7,350円[7,000円]					
奥行き750対応部材セット	−	−	−	−	−	−	S22AHPG90 40,950円[39,000円]

※上記のメーカー希望小売価格（平成18年3月現在）は消費税込み、[ ]内は消費税抜きです。
価格は変更になる場合があります。

取り付け前に

1.レンジフード取り付け用桟工事

1、レンジフードの取り付け用桟は下図のように固定します。

■本体は、十分強度のあるところに水平にしっかり取り付ける

必ず守る

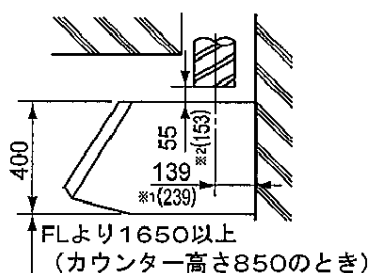
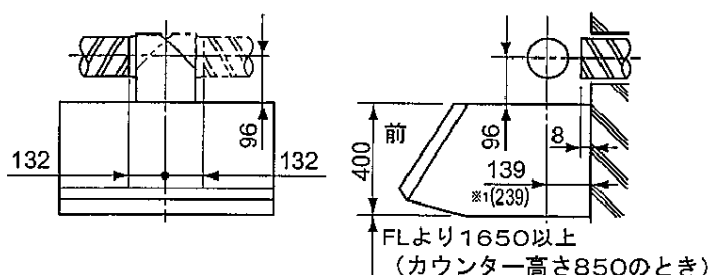
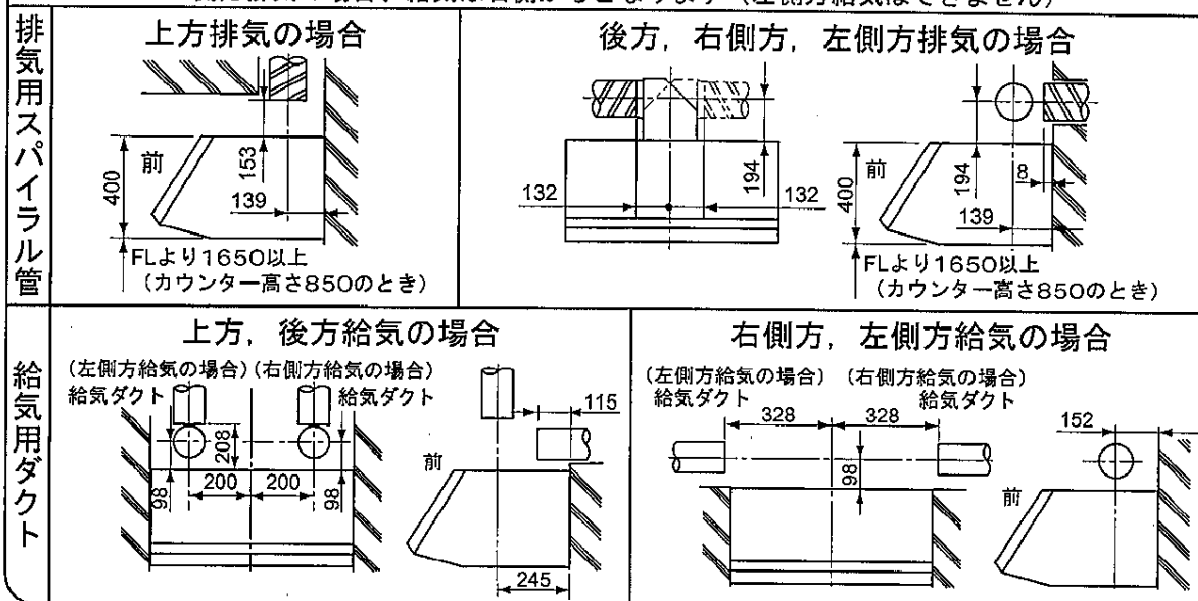
落下により、けがをするおそれがあります。

2、取り付け用桟は厚み30mm×幅90mm程度のもの（できれば防虫処理したもの）を使用してください。

3、レンジフードの質量は
E27AHWZ1、S27AHWZ1 ………17kg
E27AHWZ2、S27AHWZ2 ………19kg
E27AHWZ3、S27AHWZ3 ……20.5kg
です。
十分耐える取り付けをしてください。しっかり取り付けられていないと、騒音、振動の原因になります。

2.ダクト配管について

1、製品外形寸法図、または下図の吐出穴位置に壁穴をあけてください。

2、上方排気の場合は、φ150のスパイラル管を下図のような位置にセットして周囲を仕上げてください。
後方、右側方、左側方排気の場合は、L型ダクト（別売品）を組み合わせたアダプターの位置にφ150のスパイラル管をセットして周囲を仕上げてください。

※1（ ）寸法は奥行き750対応部材セットを使用する場合の寸法
※2（ ）寸法は電動気密シャッターを使用する場合の寸法

3、後部排気の場合は、下記数値以上の壁厚の所に本体を取り付けてください。

防火ダンパー付きパイプフード使用時	190mm以上
防火ダンパー無しパイプフード使用時	110mm以上

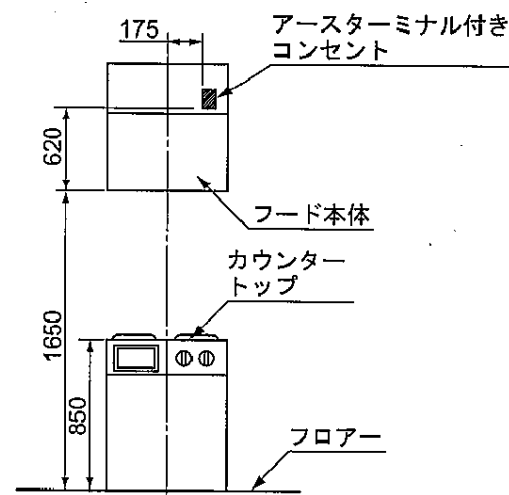
※アダプターのシャッターがパイプフードに当り完全に開かない場合があります。

お願い
1.寒冷地等で結露のおそれがある場合は、給気ダクト，排気ダクトに必ず断熱材を巻いてください。
・結露により、機器の損傷や周辺部材の損傷のおそれがあります。
・ダクトスペース上、断熱材の厚みが２５ｍｍを超えるとダクトが取り付けできません。
2.屋外端末部材は、低圧損タイプ（別売品相当）をご使用ください。
・圧力損失が高い場合、給排気性能が低下したり、運転音が高くなるおそれがあります。

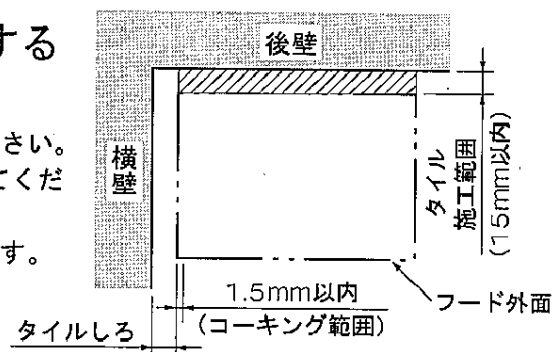
3.電気工事について　※電気工事は電気工事業者にご依頼ください。

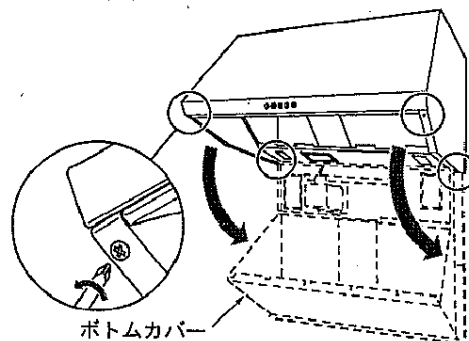
1. 電気工事のご注意
●本機はa.c.100V仕様です。
●本体を設置する場所の、図の位置にアースターミナル付きコンセントを設置してください。
●アース工事を必ずおこなってください。

2. 漏電遮断器の設置について
万一の漏電事故時安全確保のために、漏電遮断器の設置をしてください。

推奨漏電遮断器	住宅分電盤小形漏電ブレーカー 定格電流20A，感度電流15mA

取り付け前に

4.壁にキッチンボードまたはタイルを後貼りする場合について

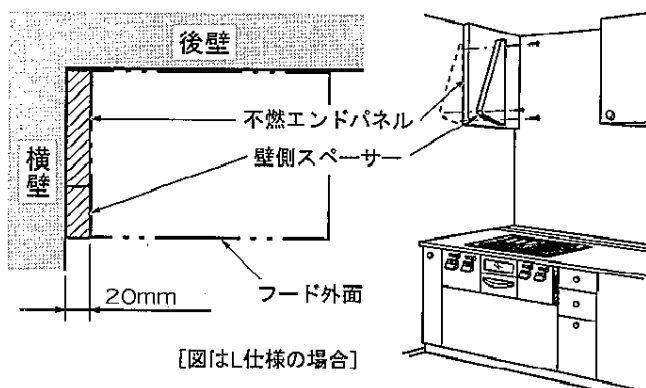
横壁に後貼りする場合は、右図のようにタイルしろを設けてください。
後壁に後貼りする場合は、壁から15mm以内となるように貼ってください。
※メンテナンス時にボトムカバーがはずせなくなる場合があります。

5.フード周囲をコーキングする場合について

ボトムカバーをはずしてからコーキングをしてください。
ボトムカバーのはずし方は9ページまたは本体貼付のお願いチラシをご参照ください。
※メンテナンス時にボトムカバーがはずせなくなる場合があります。

6.フード本体横の壁との間に不燃エンドパネルを施工する場合

フード本体の横に壁側スペーサー（別売品）を施工してください。
※お手入れのしにくいすき間をふさぎます。

お願い 必ずフード取り付け前に施工してください。
（フード取り付け後には施工できません。）

詳しくは壁側スペーサーの施工説明書をご参照ください。

[図はL仕様の場合]

7.24時間換気システム「換気上手」としてレンジフードを使用する場合について

24時間換気システム「換気上手」の施工説明書もあわせてご参照ください。
詳しくは工務店様にご確認ください。

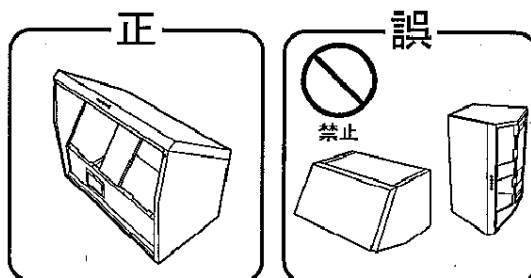
8.リモコンホルダーについて

調理機器に同梱のリモコンホルダーまたは別売の壁付けホルダーをご使用ください。
取り付けは、それぞれの施工説明書に従い、おこなってください。

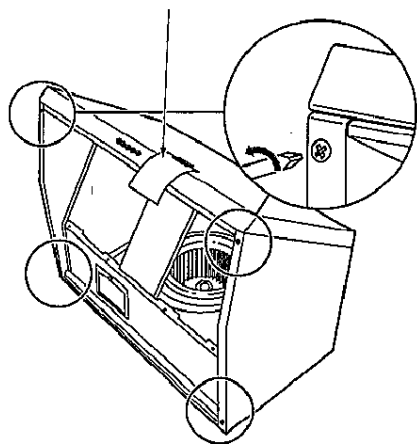
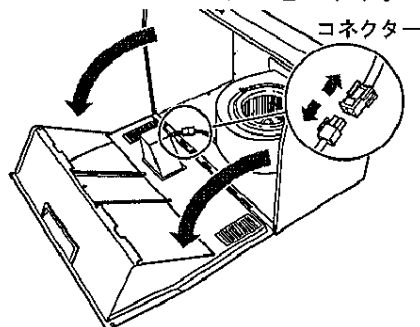
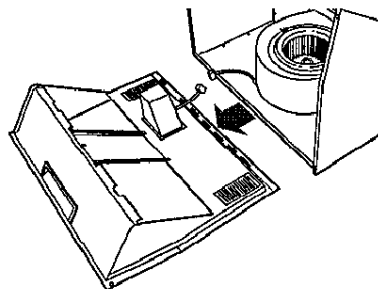
9.開梱の際は

1. 本体に取り付いている包装材（段ボール、テープ）を必ず取り外してください。
2. 本体に貼り付けしてあるお願いチラシをよく読んで注意を守ってください。
3. 右図のように正しい置きかたをしてください。
   ※誤った置きかたをしますと傷や破損の原因となります。

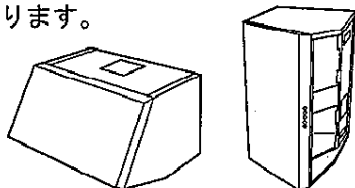
正

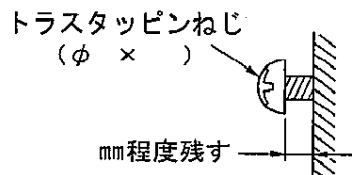
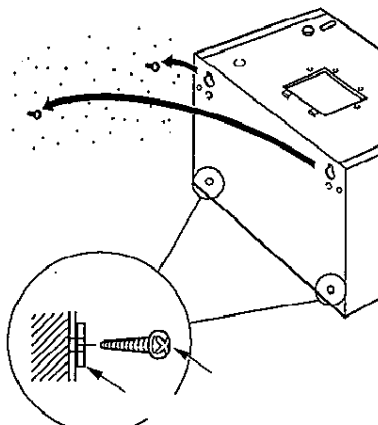
誤

施工方法

1.ボトムカバーをはずす

①ボトムカバー取付ねじを奥　か所、手前　か所の順序ではずす。

②ボトムカバーをゆっくり下げ、ランプのコネクターをはずす。

③ボトムカバーをはずす。

※ランプのコネクターがはずれていることを確認してください。コネクターがはずれていないと断線の原因となります。

(お願い)

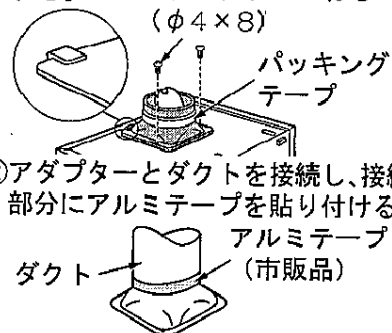
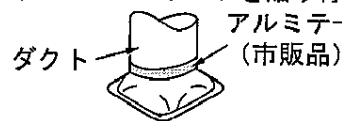
図のような置き方をしないでください。キズや破損の原因となります。

2.フード本体の取り付け

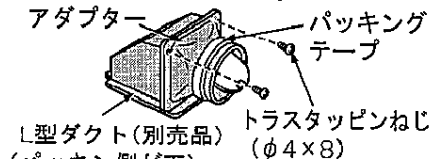
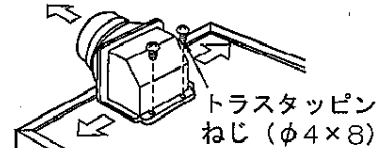
①仮止め用穴位置(　か所)にトラスタッピンねじ　個をとりつける。

②本体を引っ掛ける。

③本体背面下部取付用穴(　か所)をトラスタッピンねじとワッシャーで固定する。

④ ①で止めたねじを増し締めして壁面に確実に固定する。

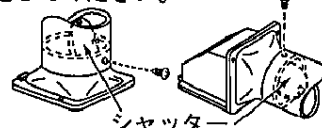
3.アダプターの取り付け

上方排気の場合

①アダプターにパッキングテープを貼り付けた後、フード本体の切起こしにアダプターを差し込み、トラスタッピンねじ(2か所)で固定する。

②アダプターとダクトを接続し、接続部分にアルミテープを貼り付ける。

後方、右側方、左側方排気の場合

①アダプターにパッキングテープを貼り付けた後、L型ダクト(別売品)にトラスタッピンねじ(2か所)で固定する。

②フード本体の切起こしにL型ダクトを差し込み、トラスタッピンねじ(2か所)で固定する。

③アダプターとダクトを接続し、接続部分にアルミテープ(市販品)を貼り付ける。

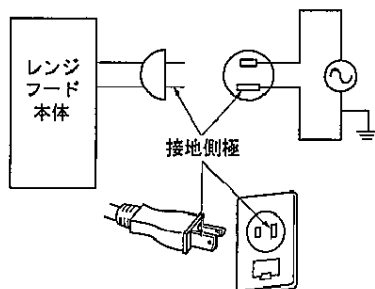
(お願い)

●ダクトをねじ止めする場合は、長さ10mm以下のねじを使用し、シャッター可動部にあたらないように固定してください。

●シャッターがアダプターにテープで固定されている場合は、テープを取り除いてください。

※同時給排幕板(別売品)・電動気密シャッター(別売品)を取り付ける際は各々の施工説明書をご参照ください。

施工方法

4.電源の接続

●電源プラグをコンセントに差し込みます。

●屋内配線が正しいか極性確認をおこなってください。

⚠警告

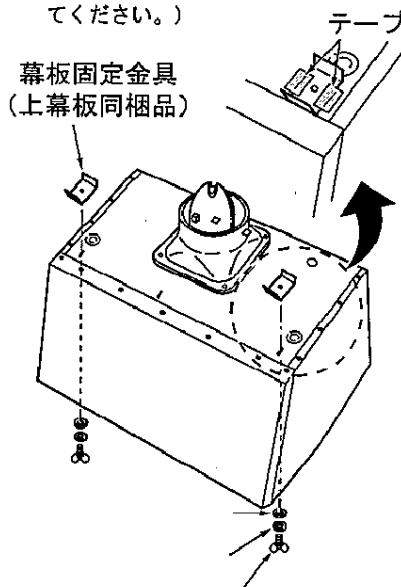
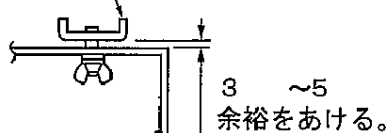
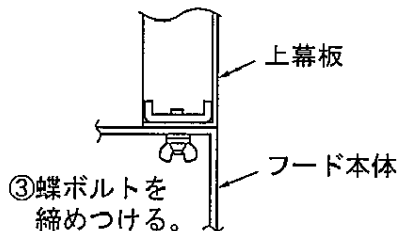
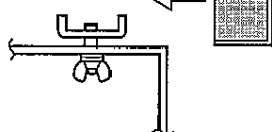
■D種接地工事をおこなう

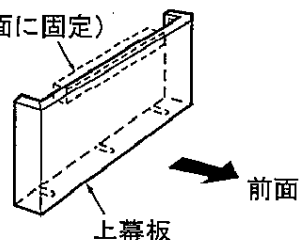
故障や漏電のときに感電するおそれがあります。

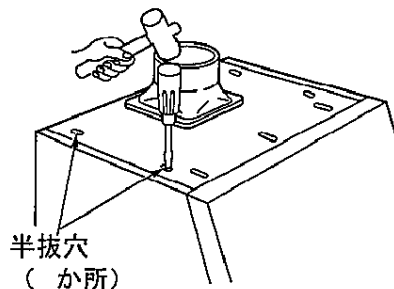
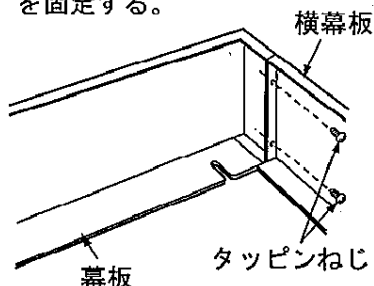
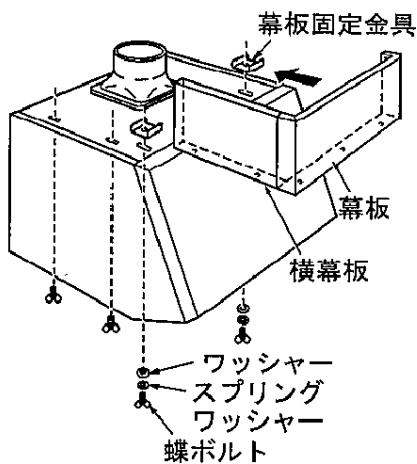
●万一の感電防止のため、必ずフード本体天面のアース端子を使用してアース工事をしてください。

5.上幕板(別売品)の取り付け

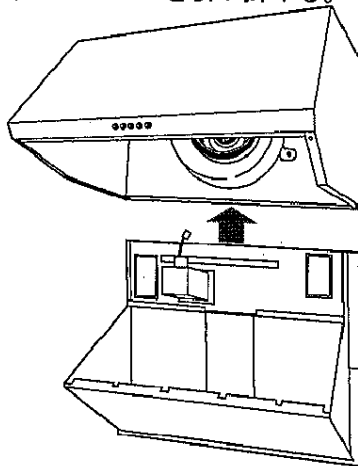
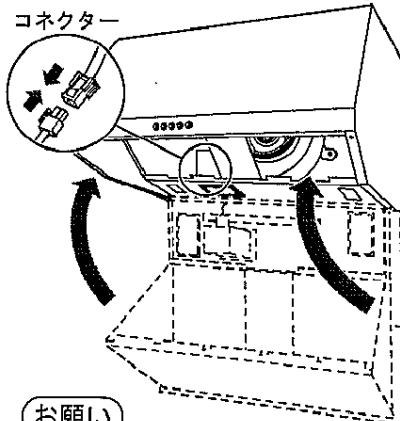
①幕板固定金具(
タイプは 個、 タイプは
個)を取り付ける。

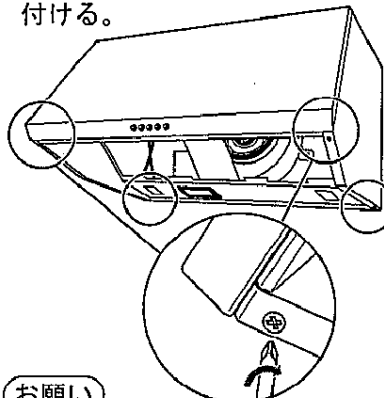
幕板固定金具をフード本体天面にテープで仮固定すると、蝶ボルトの締め付けが容易になります。
(テープは上幕板取り付け前にはずしてください。)

上幕板のすぐ上に天井がくる場合

上幕板が奥にずれないように、桟木などで補強してください。

横幕板(別売品)を取り付ける場合

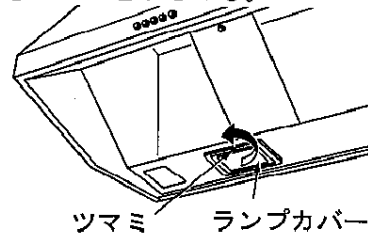
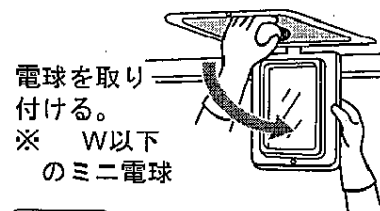
①半抜穴（　か所）をマイナスドライバーで打ち抜く。

②横幕板の内側から付属のタッピンねじ（　個）で横幕板と幕板を固定する。

③フード本体内側より横幕板、幕板をそれぞれ付属の蝶ボルト（　個）で締め付ける。

横幕板は左右どちらでも取り付け可能です。

6.ボトムカバーの取り付け

①フード本体背面の引っ掛け部にボトムカバーを引っ掛ける。

②ランプのコネクターを接続し、ボトムカバーを持ち上げる。

(お願い)
横壁がある場合は、横壁にこすらないようゆっくりと作業してください。

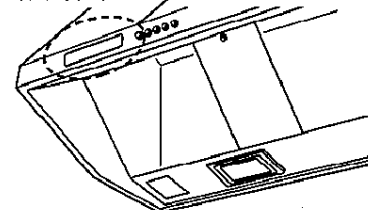
③ボトムカバー取付ねじを、手前　か所、奥　か所の順序で取り付ける。

(お願い)
落下しないように手でボトムカバーを押さえながら作業してください。

7.電球の取り付け

①ツマミをゆるめる。

②ランプカバーを開ける。

(お願い)
ツマミをゆるめると、ランプカバーがはずれる場合がありますので、手で押さえてください。

8.常時換気お願いラベルの貼り付け

）

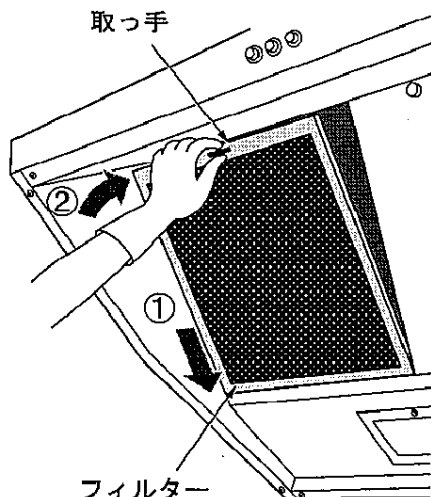
※　時間換気システム「換気上手」としてレンジフードを使用される場合には、　時間換気システムの施工説明書もあわせてご参照ください。
詳しくは工務店様にご確認ください。

※常時換気お願いラベルは付属品の中に入っています。

を使用してください。

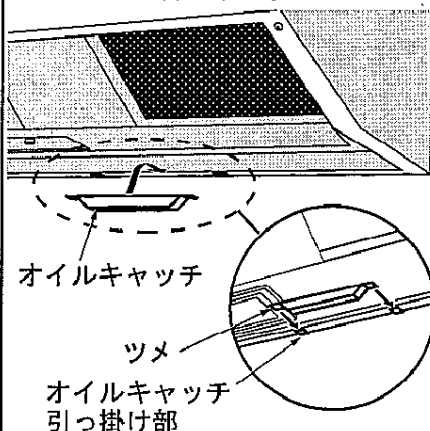
）通常のレンジフードとしてご使用される場合（常時換気をおこなわない場合）は、常時換気お願いラベルは不要です。

施工方法

9.フィルターの取り付け

①フィルターの取っ手を持ち
　下に下げる。
②押し上げて取り付ける。

※取っ手が上側になるように
　取り付けてください。

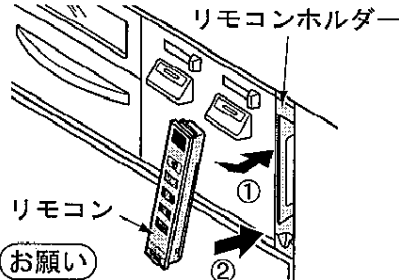
10.オイルキャッチの取り付け

①オイルキャッチをつかむ。
②オイルキャッチのツメを本体
　のオイルキャッチ引っ掛け部
　に確実に挿入する。

※「オイルキャッチ」の刻印を前
　面に向けて取り付けてください。

(お願い)

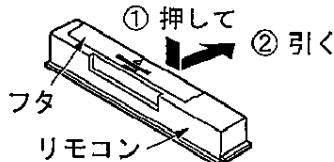
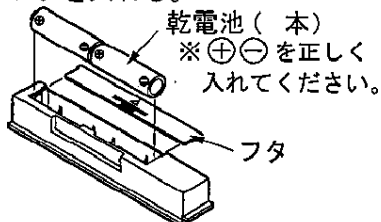
●

11.リモコンの取り付け

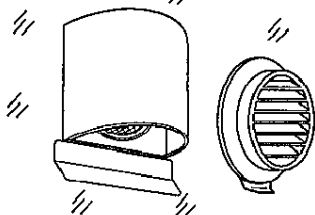
①リモコンホルダーに上から斜め
　に差し入れ、
②持ち上げながら押し込む。

(お願い)

調理機器に同梱のリモコンホルダー
または別売の壁付けホルダーをご使
用ください。
取り付けは、それぞれの施工説明書
に従い、おこなってください。

電池の入れかた

①フタを押しながら、
②引いてあける。

③付属の乾電池(単　　本)を入れ、
④「カチッ」と音がするまで、
　フタを入れる。

※付属の乾電池は流通時、在庫時にも
　自然放電するため、　年未満であっ
　ても動作しない場合があります。
　ご了承ください。

12.外壁面の施工

●外壁面には、パイプフードまたは
　ベントキャップを現場にて調達し、
　付属の施工説明書に従って取り付
　けてください。

13.動作確認

●分電盤のブレーカーを入にして、
　リモコンスイッチおよび本体操作
　スイッチでの動作を確認してくだ
　さい。
　換気連動システムで使用する場合
　はコンロとの連動動作を確認して
　ください。

リモコン・本体側	チェック欄
常時	
弱	
強	
照明 切/入	
切	

コンロ側		チェック欄
運転入／風量	常時	
	弱	
	強	
照明 切/入		
運転　切		

(お願い)

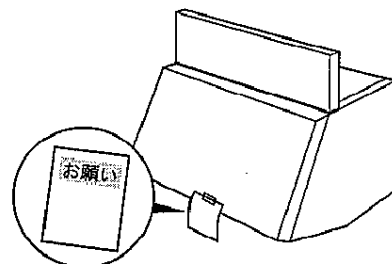
リモコンスイッチ操作は、リモコン
ホルダーに組み込んだ状態で動作確
認してください。

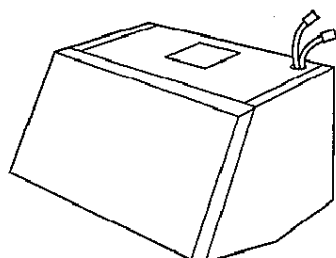
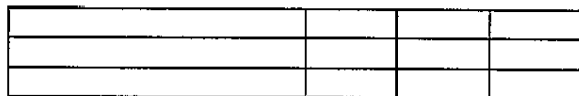
●運転時、排気が正しくおこなわれ
　ていることを確認してください。
　※羽根は回っていますか？

●異常な騒音・振動がないことを確
　認してください。
●本体の「切」、コンロ側の「運転
　切」は、2回押すと運転が停止し
　ます。

●本体操作スイッチの「切」ボタン
　を3秒以上押し続けるとロック状
　態となり、本体操作スイッチおよ
　びリモコンスイッチの操作を受け
　付けなくなります。
　ロックを解除するには、再度本体
　操作スイッチの「切」ボタンを3
　秒以上押し続けてください。

●照明が点灯しない場合は、以下の
　内容を確認してください。
　・ランプのコネクターが接続されて
　　いますか？
　・電球にゆるみがありませんか？

●コーキング・タイル業者様へのお
　願いチラシが貼ってあることを確
　認してください。

シャッターの取り付け

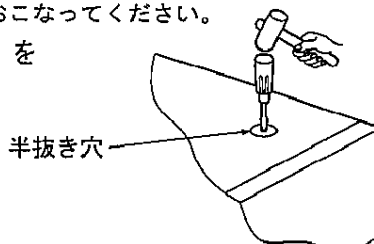
本レンジフードには、運転に連動させてシャッターを開閉することができる接続コネクターがついています。

給気用
排気用

●接続は「電気設備技術基準」や「内線規程」に従って確実に接続してください。
●シャッターの施工は機器に付属の施工説明書にもとづき確実におこなってください。

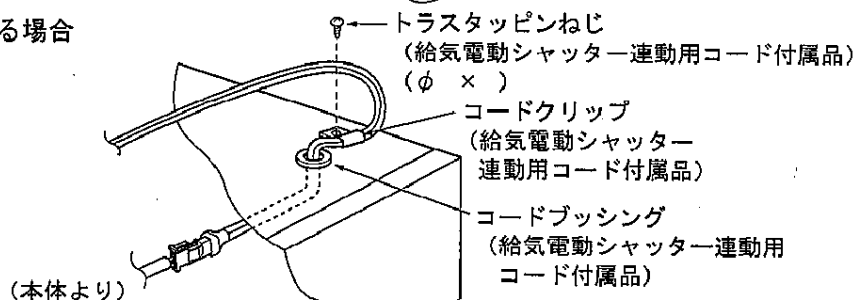
⚠注意

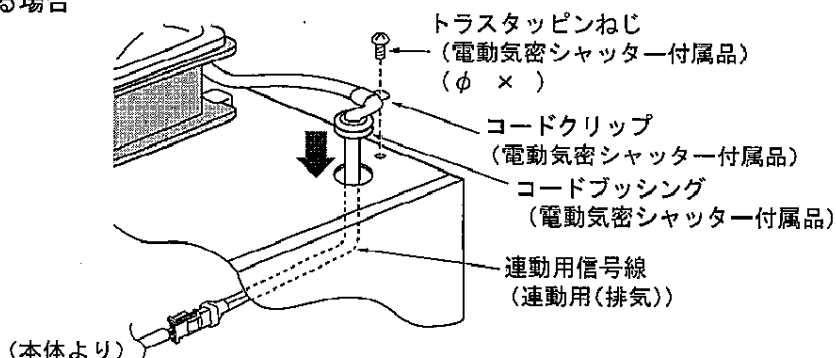
■接続するシャッターはそれぞれ5W以下のものを使用する

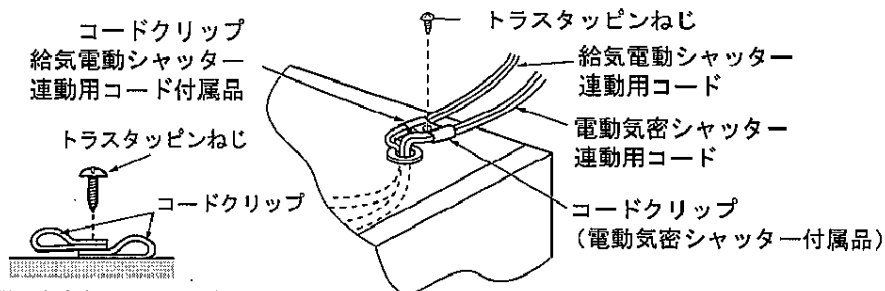
火災や機器故障の原因となります。

必ず守る

①フード天面の連動用コード取付穴（半抜き穴）を⊖ドライバーで打ち抜く。

半抜き穴

② 給気電動シャッターのみを取り付ける場合
右図のように給気電動シャッター連動用コードを取り付ける。

※詳細は給気電動シャッターの施工説明書を参照してください。

電動気密シャッターのみを取り付ける場合
右図のように電動気密シャッターのコードを取り付ける。

※詳細は電動気密シャッターの施工説明書を参照してください。

給気電動シャッターと電動気密シャッターの両方を取り付ける場合
右図のように給気電動シャッター連動用コードと電動気密シャッターのコードを取り付ける。

※詳細は電動気密シャッターの施工説明書を参照してください。
給気用と排気用のコネクターをまちがえないよう十分注意してください。

仕様

<table>
<tr><th rowspan="2">定格</th><th rowspan="2">品番</th><th rowspan="2">質量
(kg)</th><th rowspan="2">風量調節</th><th rowspan="2">消費電力
(W)</th><th colspan="2">換気風量 (m^3/h)</th><th rowspan="2">騒音
(dB)</th></tr>
<tr><th>0Pa時</th><th>100Pa時</th></tr>
<tr><td rowspan="6">a.c.100V
50/60Hz</td><td>E27AHWZ1</td><td rowspan="2">17</td><td rowspan="2">強</td><td rowspan="2">82.5/91</td><td rowspan="2">611/575</td><td rowspan="2">446/434</td><td rowspan="2">43/42</td></tr>
<tr><td>S27AHWZ1</td></tr>
<tr><td>E27AHWZ2</td><td rowspan="2">19</td><td>弱</td><td>39/41.5</td><td>342/313</td><td>—</td><td>29.5/28.5</td></tr>
<tr><td>S27AHWZ2</td><td rowspan="3">常時</td><td rowspan="3">7.5/9</td><td rowspan="3">100/112</td><td rowspan="3">—</td><td rowspan="3">20/20</td></tr>
<tr><td>E27AHWZ3</td><td rowspan="2">20.5</td></tr>
<tr><td>S27AHWZ3</td></tr>
</table>

- ●ランプの消費電力　40W
- ●このレンジフードは、ご使用にならないときでも約0.5Wの電力を消費しています。
- ●レンジフードに使用している部品は、性能向上などのために予告なしに一部変更することがあります。

松下電工株式会社
システムキッチン事業部
〒571-8686　大阪府門真市門真1048

6HGC14201 MDG-M0306-0